

産業応用フォーラム

「自動車用スマート電力マネジメント技術」

センター交代：エンジンから電線へ

概要：スマートグリッド、スマートハウス、スマートシティ・・・スマートという言葉はIT化によるエネルギー効率向上の代名詞として使用され、様々なシステムの普及拡大が図られています。一方、自動車分野では、低燃費や炭酸ガス排出量削減に向けて、パワートレインの電動化が進んでいます。PHEV(Plug-in Hybrid Electric Vehicle)やEV(Electric Vehicle)は、電力インフラとの接続を通じて高効率エネルギー社会において重要な使命を担うようになり、スマートな電力マネジメントが求められています。

本フォーラムでは、電動化が進み、外部インフラとの協調を求められるようになった自動車のスマート電力マネジメント技術について、課題や技術開発動向を調査した結果を報告します。「自動車用スマート電力マネジメント調査専門委員会」のメンバーを講師とし、最新の技術動向と応用を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成 26 年 11 月 13 日 (木) 13 時 30 分ー 17 時 30 分

会場：機械振興会館 研修 2 室 東京都港区芝公園 3-5-8 TEL:03-3434-8216

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

プログラム：

- | | | |
|-----------------|--------------------------|-------------------|
| 1. 13:30-13:40 | 開会挨拶 | 水谷良治 (トヨタ自動車) |
| 2. 13:40-14:00 | 総論：エンジンから電線へ主役交代 | 立花 武 (トヨタ自動車) |
| 3. 14:00-14:30 | クルマにおけるスマート電力マネジメント | 池田貞文 (日産自動車) |
| 4. 14:30-15:00 | クルマと電力インフラ間のスマート電力マネジメント | 太田 豊 (東京大学) |
| 5. 15:00-15:30 | 充電インフラの動向 | 飯阪 篤 (パナソニック) |
| | 休憩 | |
| 6. 15:40-16:10 | 蓄電デバイスの動向 | 大越哲郎 (日立化成) |
| 7. 16:10-16:40 | パワーエレクトロニクスの動向 | 西嶋仁浩 (大分大学) |
| 8. 16:40-17:10 | シミュレーションの動向 | 重松浩一 (サイバネットシステム) |
| 9. 17:10-17:25 | 総合質問 | |
| 10. 17:25-17:30 | 閉会挨拶 | 立花 武 (トヨタ自動車) |
- 司会進行：マルミローリ マルタ (三菱電機)、杉山豊樹 (ジェイテクト)

テキスト：電気学会技術報告書「自動車用スマート電力マネジメント技術」(電気学会 自動車用スマート電力マネジメント調査専門委員会 著)

なお、希望者には特別価格 (¥2,500-) で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

参加費： 会員(正員) ¥5,500- (不課税) 非会員(一般) ¥17,500- (税込)
会員(准・学生員) ¥1,500- (不課税) 非会員(学生) ¥7,500- (税込)

申込方法：下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メールでのお申込み：「産業応用フォーラム「自動車用スマート電力マネジメント技術」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先(住所、電話、ファックス、電子メール)、テキストの要・不要の別をご記入の上、11月3日(月)までに下記へお申し込みください(定員120名に達し次第、締め切らせていただきます)。

(株)GSユアサ 藤田幸雄 e-mail: yukio.fujita@jp.gs-yuasa.com

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 自動車技術委員会 (水谷良治 委員長)

協賛：同技術委員会 自動車用スマート電力マネジメント調査専門委員会 (立花 武 委員長)

なお、フォーラム終了後、講師の方との意見交換の場として懇親会(会場近くを予定)を企画しております。奮ってご参加ください。参加ご希望の方は、申込フォームの連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記ください。